

プチホテル ゾンタック

Petite Hotel Sonntag
(長野県上田市)



本館外観

「ゾンタック。」それはドイツ語で「日曜日」という意味である。今回紹介するのは、菅平高原にあるプチホテル ゾンタックの風呂だ。プチホテルと言っても全然小さくない。個性的な建物が6棟もあり、収容者数は100人以上。プール、フィットネスルーム、ラグビー場、テニスコートなどの施設が整った、大規模なホテルである。

取材班はスキーのために訪れたが、スキーヤーに対する設備とサービスでも完璧である。大きな乾燥室にはチューンアップ台が11台もあり、各台の上からアイロン用のコンセントが垂れ下がっている。コンセントの奪い合いは起こりようがないというわけである。乾燥室全体が若干暗いのが気になるくらいだ。

レストランもすごい。立派な石窯があり、夕食時にはピザ焼き体験が可能だ。また、夕方17:00までは無料のトン汁サービスもある。このトン汁がまたうまいのである。スキーで冷え切った体にちょうど良い暖かさだ。

スキーシーズンのゾンタックはアルペンスキーのレーシングを楽しむ客でいっぱいだ。朝の6:00のレストランには、ワンピースを着た少年少女が元気に朝食を食べている。そして、彼らは7:00前出発のマイクロバスでゲレンデへ向かう。中にはドイツ語を話す外国人もいる。ゾンタックと菅平は欧州から来た客も魅了しているようだ。

ゾンタックの風呂は4号館の最上階にある。脱衣室は大変広く、脱いだものを入れる棚は27個ある。ロッカーはないので、貴重品は持参しないようにしよう。洗面台2個とドライヤー2個も完備されている。脱衣室は少々寒いのでヒートショックには注意しよう。

浴室も広々としている。入口近くに13か所の洗い場があり、奥に大きな浴槽がある。洗

い場にはシャンプーとボディーソープが完備。そしてなぜか洗い場の数以上の数の椅子と洗面器があるが、混雑時には浴槽の周りでも体が洗えるようにするためであろうか。

浴槽からの眺望は抜群である。眺望を楽しみながらゆっくりと浸かろう。湯温はややぬるめだ。ちなみに、ゾンタックの風呂は温泉ではないが、地下水を使用している。また、サウナはあるが、取材時は温まっていなかった。水風呂はない。

ゾンタックは休日に何度でも訪れたい宿である。



風呂のある4号館外観

- 名称：プチホテル ゾンタック
- 所在地：長野県上田市菅平高原 1223
- 電話：0268-74-1111
- 営業時間：6：00～9：00、16：00～22：30
- 定休日：無休
- 入浴料：宿泊客は無料
- サウナ：あり（だが使用されていない）
- サウナ内のテレビ：なし
- 取材日：2015年1月24日（土）、2015年1月25日（日）
- 取材：銭湯愛好会・東京支部